



ここちよく、自分らしく、わが家らしく

リフォームでつくる スタイルのある暮らし

W補助金活用で、
エコでおしゃれな
リフォームがおトクに

たとえば

家族とのつながりを はぐくむ暮らし。

日々の暮らしでいちばん大切にしたいことは、
家族のコミュニケーション。
ダイニング・スペースは広めにして、
週末は近くに住む両親も一緒に、
三世代でにぎやかにテーブルを囲みます。
バスルームと脱衣所は、パパが育浴を楽しめるよう、
広さを感じさせるデザインに。
子どもたちもお風呂が大好きになりそうです。

キッチンを中心に ひろがる暮らし。

わが家は夫婦そろって料理をつくるのが得意。
もちろん、食べるのも大好きです。
だから、暮らしの中心になる場所はキッチン。
機能的でスタイリッシュなキッチンは、
手間のかかるメニューも調理しやすく、
食材の収納や、食器の後片付けもさっくりと。
子どもたちには、お手伝いも楽しい遊び。
ベランダで野菜づくりにも挑戦中。

たとえば

賢く実現するための 大切なポイントは2つあります。

ひとつ目は、
暮らしやすさをつくる、設備や建物の性能です。
エコ性能や快適性にすぐれた設備を取り入れると、
光熱費をおさえられ、家事が効率的に。
また、内窓の設置や断熱改修は、
空間の快適性を大きく高めます。
ふたつ目は、
空間を心地よく、楽しくするデザインです。
あなたの暮らしのイメージから間取りやインテリアを
デザインすれば、あなたにより快適で、
やりたいことを楽しめる空間に。
将来の家族の変化にも、対応しやすくなります。

自分たちらしいリフォームは、
暮らしの中で大切にしたいこと、
やってみたいことから始まります。
リフォームで生まれるあなたの暮らしを、
自由にイメージしてみましょう。

暮らしをデザインすれば、 予算にあわせて、それぞれに スタイルのあるわが家に。

中古住宅の購入に、リフォームをプラス。
予算にあわせてそれぞれにちょうどいいリフォームを。
気になる部分だけインテリアを変えたり、
リフォーム前の物件を安く購入し、
間取りも設備もまるごと新しくしたり。
どんなリフォームも、暮らし方からデザインすれば、
毎日を過ごす空間がより快適になります。

予算 約100万円 リビングダイニングを北欧スタイルに



リビングダイニングのインテリアを、ポイントを押さえて北欧スタイルで統一しました。
世界中で愛されているデンマーク製のペンダントライトは、
やわらかな光で家族の時間をあたたかく照らします。
窓側の壁には、窓から見える青空の色に近いグレーブルーのクロスを張って。
窓際に置いたグリーンと、インテリアのカラーが響き合い、室内にさわやかな空気感をもたらします。

予算 約400万円 開放的で落ち着きのあるLDKに



閉鎖的で暗かったキッチンも、セミオープン対面キッチンにして、
リビングダイニングとひとつづきの空間に。
料理をしながら、家族とおしゃべりできるようになりました。
キッチン設備をすべて交換したほか、床暖房を設置し、
大理石調のフローリングを張っています。
また、壁のクロスを床のカラーに合わせて張り替えたので、
面積以上に広々とした印象です。

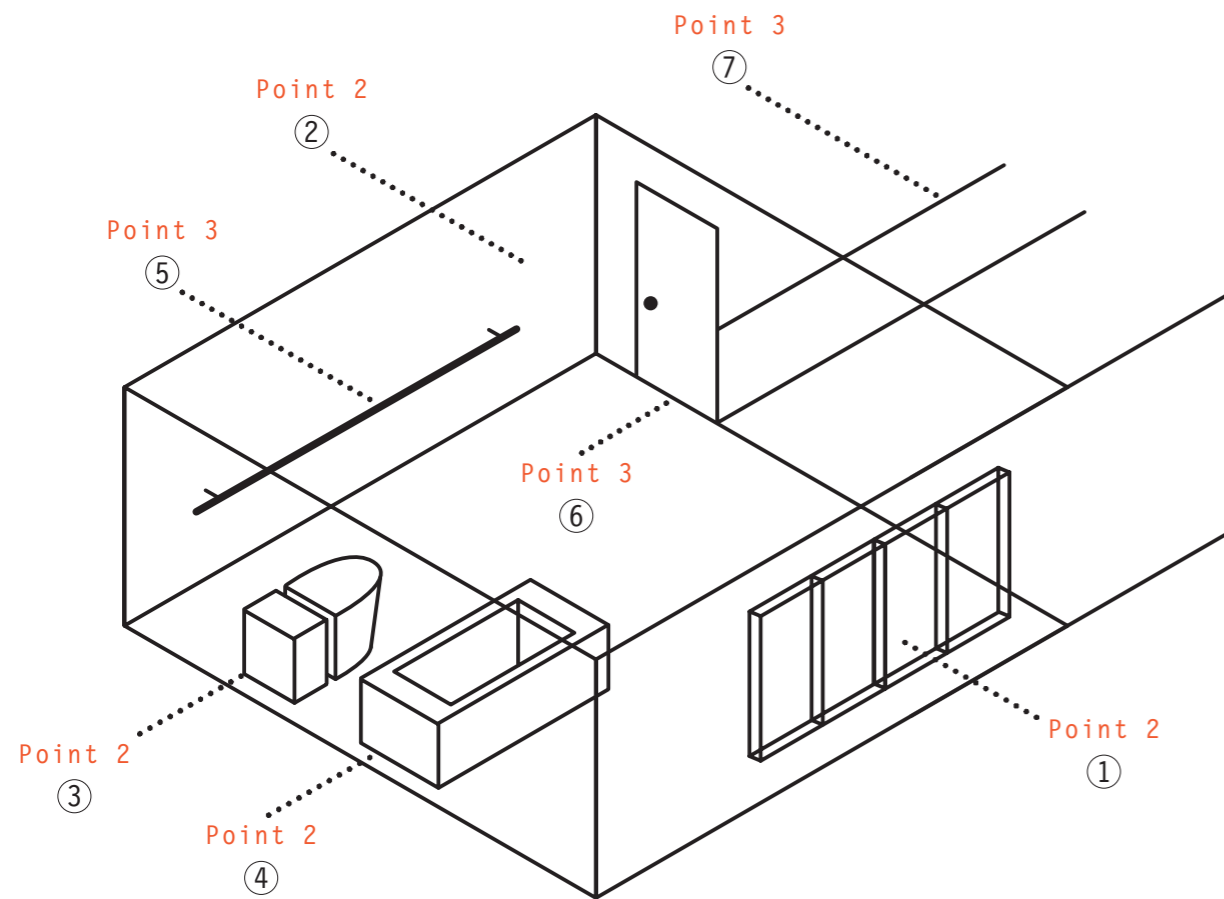
予算 約900万円 キッチンを中心に成長を見守る



キッチン、リビング、ダイニングが独立した部屋だったのを、
四角の大きな空間としました。その中心にキッチンを設置し、
キッチンからリビングもダイニングも見渡せるように。
子どもたちはいつも、キッチンに立つママのまわりを走り回って遊んでいます。
シンクの前に立つと、左手に子ども部屋(写真中)が見え、いつも親子が互いの気配を感じられます。

一定の性能^{*}を取り入れれば、 「リフォーム補助金」で、 最大100万円おトクになります。

横浜若葉台のリフォームでは、
公益社団法人かながわ住まいまちづくり協会の
インスペクションによる検査に合格した住まいは、
リフォーム工事での補助金を受けることができます。
この制度を利用すれば、最大で100万円の
リフォーム工事費の節約になります。
(ただし、瑕疵保険の加入と保険料が別途必要となります)



◎補助金活用 その1

インスペクション補助金

(既存住宅現況調査)



Point 1

検査費用の全額補助も

インスペクションとは、中古住宅の状態を第三者機関が検査すること。
壁や柱、天井などの強度、給排水管の状態などもわかり、
安心して住むことができます。

◎補助金活用 その2

リフォーム補助金

最大100万円を補助

※補助金の利用には、省エネ改修工事、バリアフリー工事のいずれかの実施が必要です。

次の①～⑦のうち、いずれか1つでも含まれるリフォーム工事が、補助の対象になります。



Point 2

省エネ改修工事

- ①窓断熱改修(内窓1.6㎡以上)
- ②外壁・屋根・天井・床の断熱改修
- ③節水型トイレへの交換
- ④高断熱浴槽への交換

Point 3

バリアフリー工事

- ⑤手すり設置(3施工部位以上)
- ⑥段差解消(1部位以上)
- ⑦廊下幅等の拡張(1部位以上)

この制度の利用にあたっては、補助金の申請額やご利用の期間に制限があります。
また、2種類の瑕疵保険の加入(有償)もご利用の条件となります。
詳しくは、若葉台まちづくりセンターのスタッフにお尋ね下さい。

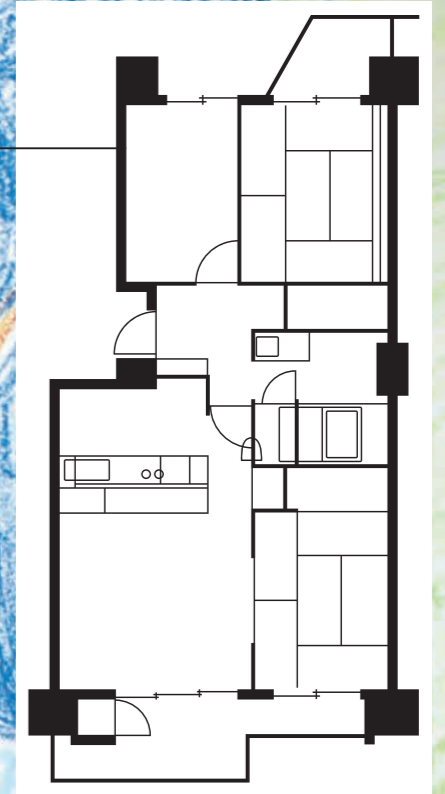
ある家族のリフォームストーリー

暮らしのイメージが異なれば、リフォームのデザインも変わっていきます。
 現在リフォームを検討中の、あるご夫妻それぞれのご希望のもとに、
 建築家3人とインテリアデザイナーが提案すると、
 どのような空間に生まれ変わるのでしょうか。
 ご夫妻が検討されている若葉台の
 2タイプの住戸の「ビフォーアフター」を、
 ちょっとのぞいてみましょう。

3LDK

住戸専有面積：72.663㎡
 バルコニー面積：13.295㎡

合計：85.958㎡



Type I —Before—

夫の希望

- ◎家族のきずなを大切にしつつ、子どもたちが大きくなったら個室を持たせ、1人ひとりのアイデンティティを大切にしたい。
- ◎趣味で学んだ陶芸などを、子どもたちと一緒に楽しめるスペースがほしい。
- ◎親子の会話を楽しみながら、ゆったり入浴したい。
- ◎仕事用のスペースがほしい。
- ◎休日は友達を招いて、思う存分に料理の腕をふるいたい。
- ◎趣味の自転車をインテリアとしても楽しみたい。

① 建築家Aからの提案 ☞P10-13

② インテリアデザイナーからの提案 ☞P14-17

③ 建築家Bからの提案 ☞P18-21

妻の希望

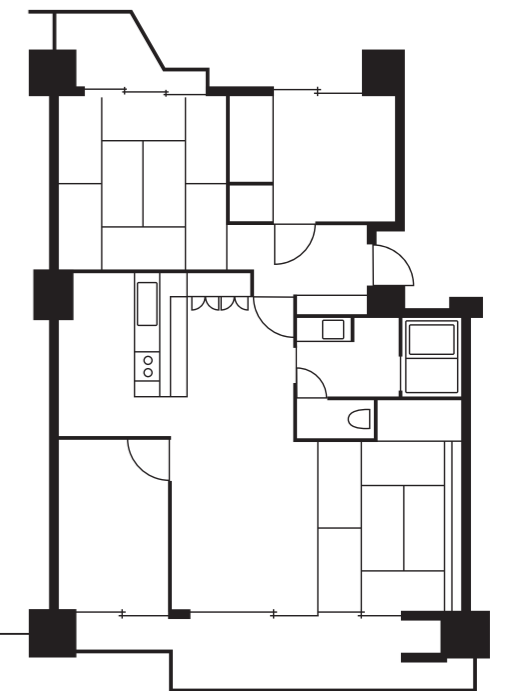
- ◎自然の風が抜ける、キッチンを中心とした広がりのある間取りがいい。
- ◎機能性と防災を考え、ローリングストックできる食品収納や防災備品の置き場がほしい。
- ◎夫や子どもたちが家事を手伝いやすいように、機能的な家事動線をつくりたい。
- ◎子どもたちが大きくなっても、個室に閉じこもらないようにしたい。
- ◎ベランダガーデンでハーブを育てたい。
- ◎子どもたちが小さいうちは、家族みんなで川の字になって眠りたい。

④ 建築家Cからの提案 ☞P22-25

4LDK

住戸専有面積：87.238㎡
 バルコニー面積：17.319㎡

合計：104.557㎡



Type II —Before—

ある家族のプロフィール

横浜の会社に勤める夫とアロマが大好きな妻。
 2人とも結婚後しばらくは
 夫の仕事の関係で、海外に住んでいました。
 現在2人の中には、5歳の長女、1歳の長男がいます。
 そろそろ仕事を再開したい妻は、
 横浜青葉台にある実家の近くに引っ越し、
 両親に子育てを手伝ってもらいながら、
 アロマの講座を開くことを計画中です。
 イクメンを自負する夫も、この計画に賛成しています。

① 建築家 A 提案シート

夫の希望 × Type I —After—

建築家がとくに知恵をしぼったポイントは、ロードバイクの扱いです。
「インテリアとして楽しみたい」という希望と、出し入れのしやすさを両立させるため、リビングから、ガラス越しにエントランスホールにあるバイクを眺める、というアイデアが生まれました。インテリアはミニマムにまとめ、クールな印象の空間に。

木を基調としたインテリア

落ち着いた木の色調を基本としたミニマムでクールなインテリアです。
壁の木仕上、床暖房対応のフローリング、木製ブラインド等の統一された素材と天井のホワイト系の色調が相まって、落ち着いたある雰囲気のある生活空間です。

大きなテーブルのあるリビング・ダイニング

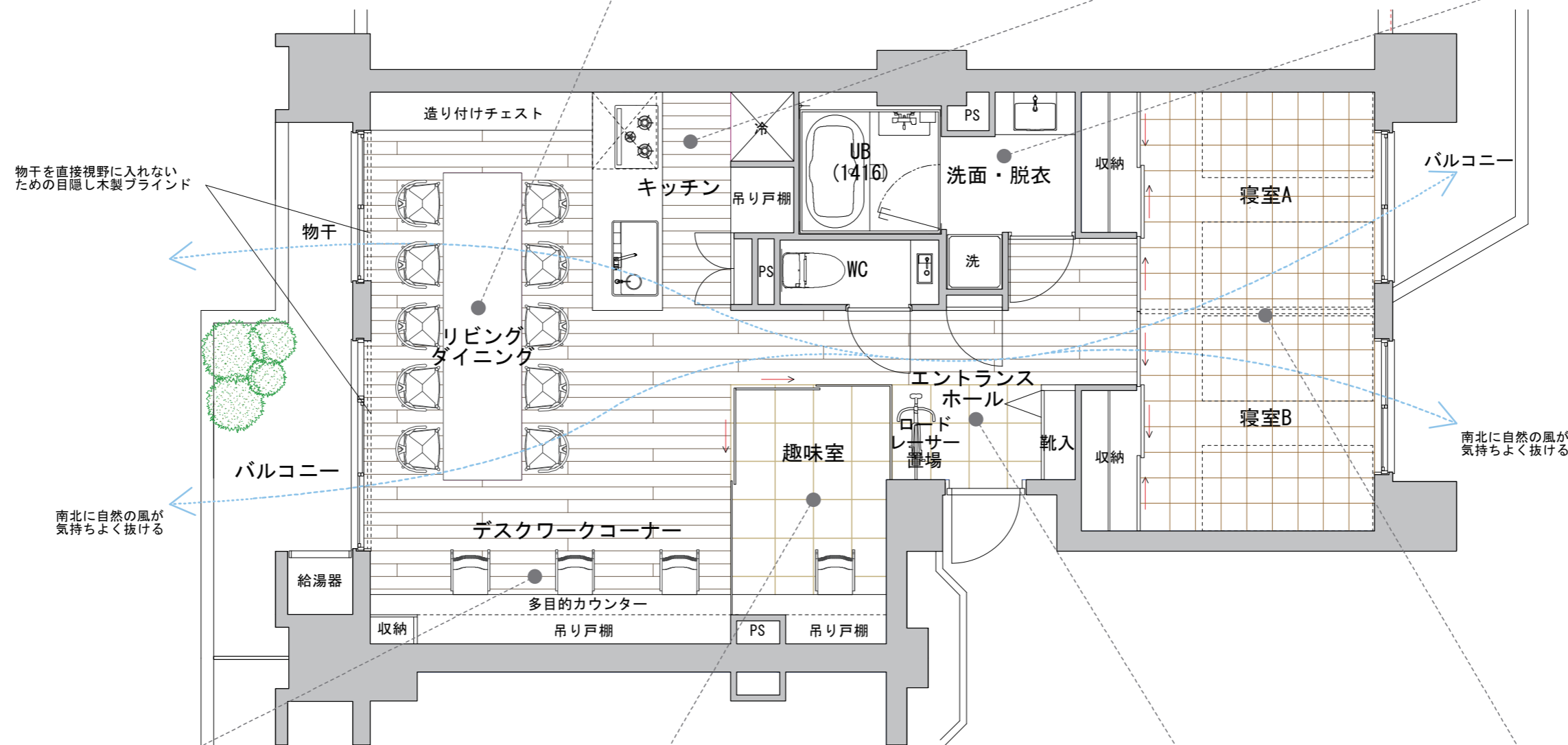
南側バルコニーに面した明るくて大きなテーブルのあるリビング・ダイニングです。
大きなダイニングテーブルでは、家族や友だちなど大勢が集まり、一緒に勉強したり、ゲームをしたり、ホームパーティー等でも多様な使い方ができます。
また、テレビ台兼用の造り付けチェストはオーディオ機器やDVD、CDのほか、家族の楽しい思い出のアルバム等を収納できます。

ステージのようなオープンキッチン

家族や友だちと会話を楽しみながら、料理の腕前をふるうことのできるステージのようなオープンキッチンです。
外の景色を楽しみながら料理ができます。
また、料理しながらダイニングテーブルの家族やデスクワークコーナーの子どもたちに声かけもできるような家全体の中心の場所です。

コンパクトな水回り

水回りはコンパクトで、使いやすくミストサウナ付きの浴室も備えています。
トイレの中には手洗器、鏡を設置しています。



デスクワークコーナー

子どもたちが並んで勉強できる多目的カウンターを備えています。
夫や妻のデスクワークをするスペースとしても使え、アイロンがけなどの家事やパソコンを使った作業等、書斎として使っても最適です。
カウンターの上部には造り付けの収納を多く設け、本や勉強道具などを集約して収納することができます。

多目的に楽しめる趣味室

趣味の陶芸、版画、家具や小物の製作等、子どもと一緒に物づくりを楽しむコーナーです。
リビング・ダイニングを汚すことや、少々音が出ることを心配せずに、ものづくりに専念できるように、また、中の様子が周りからも見えるように、ガラスのパーティションで仕切っています。
ガラスのパーティションを通して、リビング・ダイニングからエントランスホールへ視線が繋がります。玄関に置かれた趣味の自転車等を、いつでも見て楽しむこともできます。
休日や夜間に在宅勤務をするための書斎として、書類書きやパソコン作業なども行えるように、デスクワークコーナーから連続するカウンターと、上部には造り付けの収納を設けています。
子どもが3人に増えたり、個室が必要になったら、将来は子供部屋として使うことも想定しています。

広々としたエントランスホール

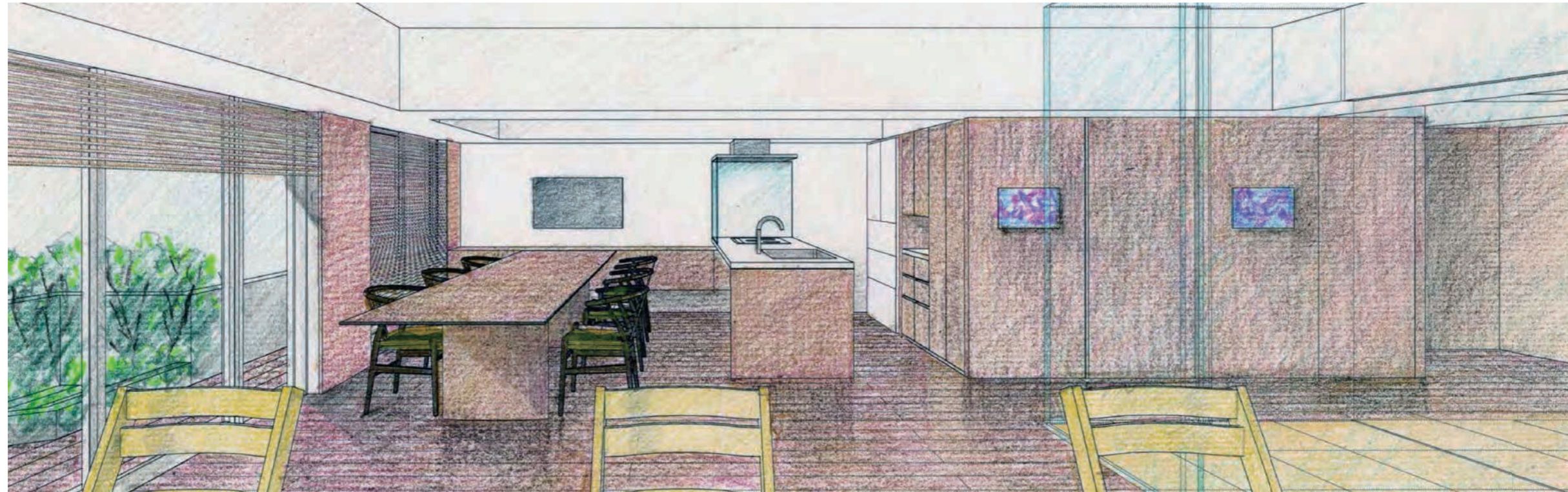
趣味の自転車を置いておけるように、また子どもが小さい時にはベビーカーを置いておけるように、広めの玄関を設けています。
床の仕上は、趣味室へと連続するタイルや石の仕上を想定しています。
エントランスホールの壁面は、落ち着いた色調の木製パネルで仕上げ、そこには小振りの絵やお手製の版画などを飾ることもできるようにピクチャーレールを設けます。

フレキシブルな寝室

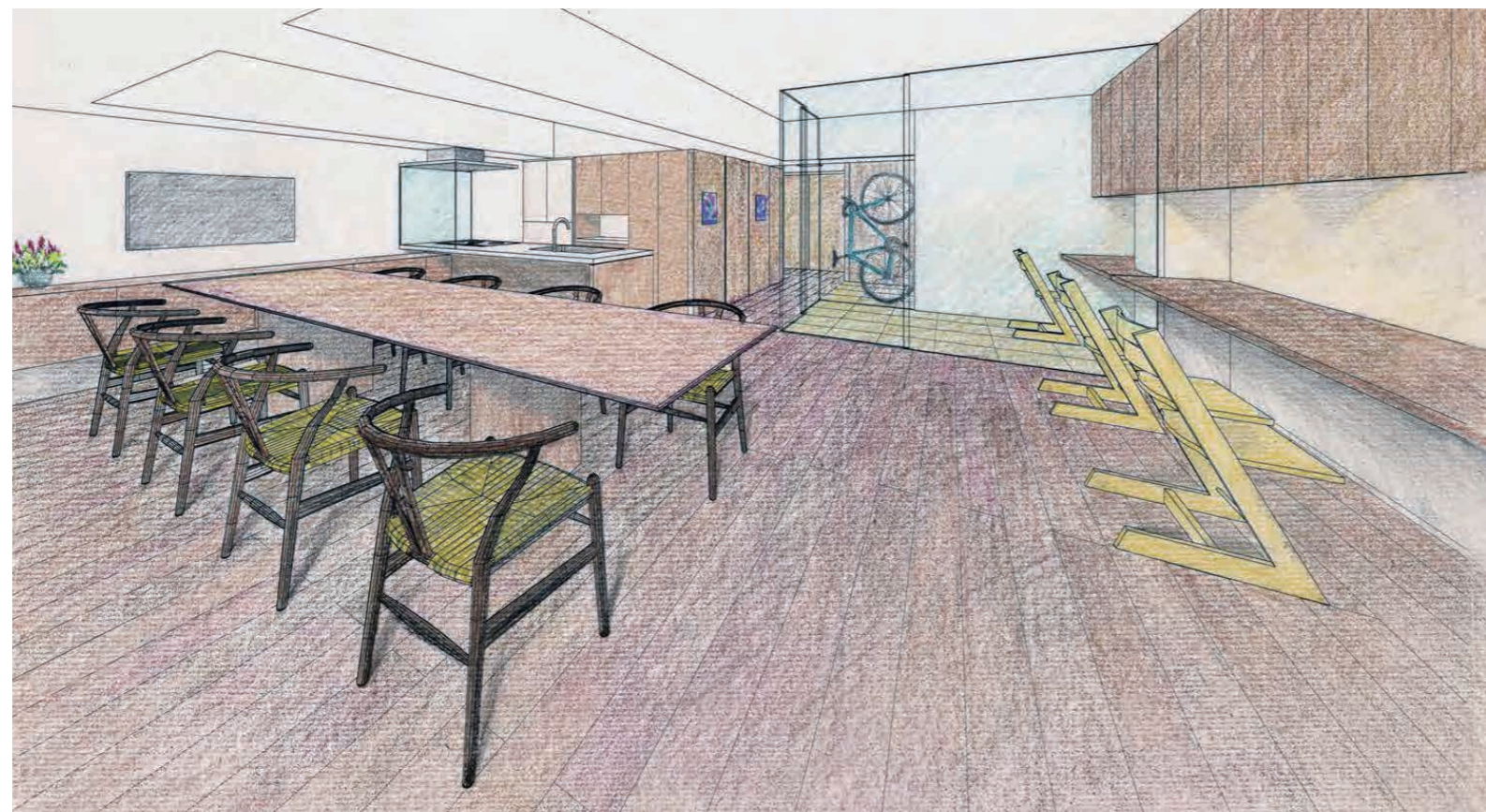
子どもが小さい時には4〜5人家族が川の字で寝られるスペースを確保しています。
将来、子どもが成長した時には、主寝室と子供部屋を仕切ることができます。
ベッドでも、マットでも可能なように、床暖房とコルク素材の床仕上を想定しています。
また、十分な壁面収納スペースを確保しています。

① 建築家 A 提案シート

夫の希望 × Type I —After—



デスクワークコーナーからリビングダイニングを見る



リビングダイニングからエントランスホールを見る

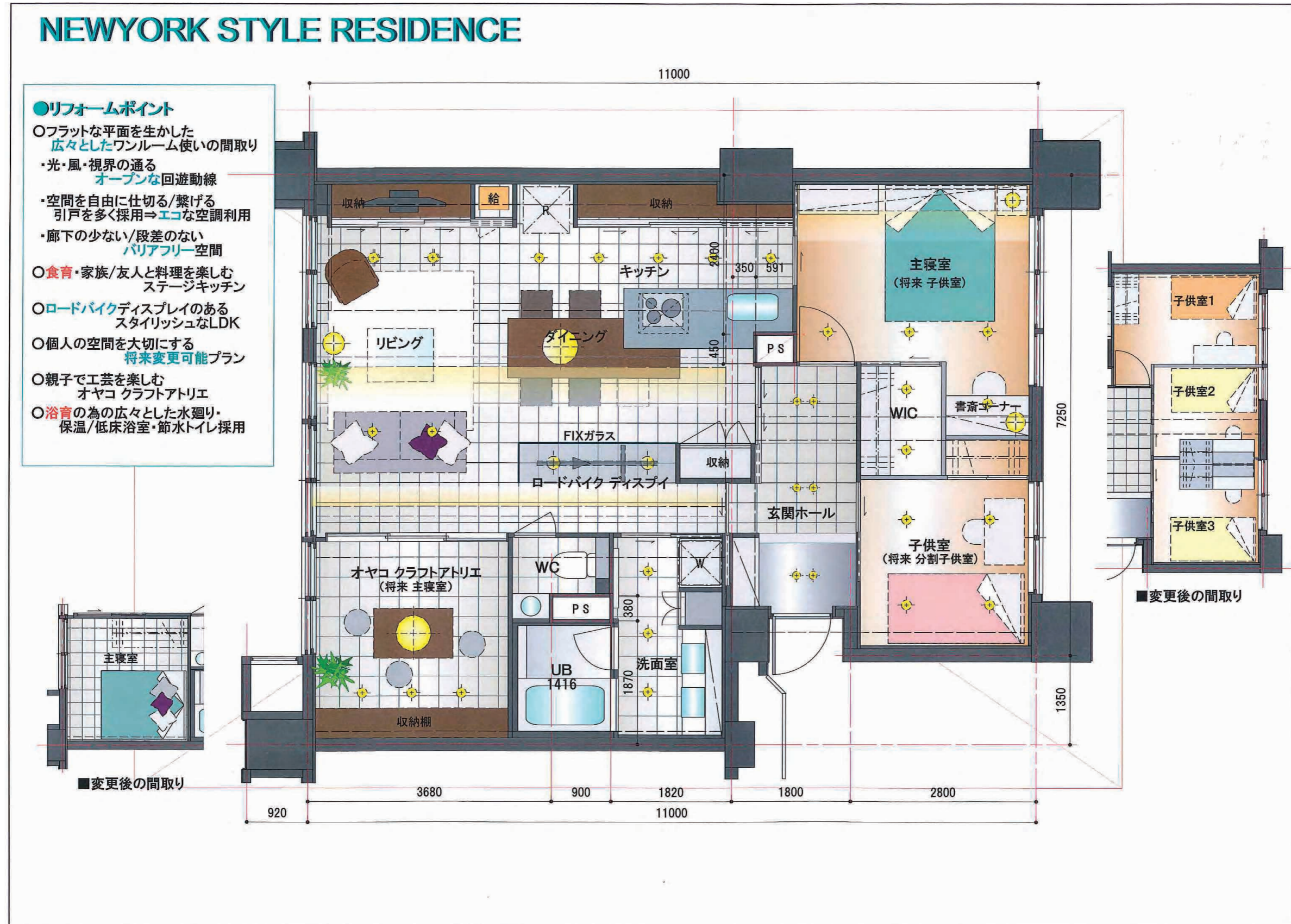


エントランスホールからリビングダイニングを見る

② インテリアデザイナー提案シート

夫の希望 × Type II -After-

夫婦の間には子どもが2人いますが、今後3人目が生まれる可能性もありそう。
夫の趣味をふまえて、子どもたちが成長してニーズが変わることを考え、
空間を仕切ったり、つなげたりしやすい、引き戸を多く取り入れたプランです。
ゆとりのある洗面室には、親子が並んで歯磨きできるよう、ボールを2つ設置します。



② インテリアデザイナー提案シート

夫の希望 × Type II -After-

NEWYORK STYLE RESIDENCE

バックカウンター側
収納イメージ

ロードバイク
ディスプレイ イメージ

洗面室イメージ

寝室イメージ

ステージキッチン イメージ

オヤコ クラフトアトリエ イメージ

書斎コーナー イメージ

③ 建築家 B 提案シート

妻の希望 × Type I —After—

仕事を再開したら、妻の日常は今よりもずっと忙しくなるはず。
家事にストレスを感じないように、家事動線を工夫したプランを提案します。
10年後、子どもたちが個室を欲しがるときには、
大きな寝室を、組み立て家具で分けることを想定しています。

Before-After-Future の住まい

みんなが手伝いたくなるようなステージのようなキッチン。部屋全体が見渡せるので、子どもへの目配りができます。ガスコンロは壁側にしているので、油はね等の掃除もラクラクです。壁一面のトール収納は食材の収納スペースもしっかり確保できます。

洗面や浴室はキッチンから目が届く場所に。洗濯機も近いので家事動線が短くて便利です。

1坪サイズのユニットバス。断熱浴槽でゆったり入れます。

ウォークスルークローゼット 大きめの収納で、防災備蓄も置けます。

奥様が英国留学時代に楽しんだ、ガーデニングの経験を生かした、緑を身近に感じられるハーブガーデン。料理やアロマオイルの原料となるハーブも育てます。

アロマ講座のときは作業台になる大きなダイニングテーブル。キッチンも近いので講座の後はハーブティーでおもてなしも。

明るく、自然の光と風がテラスからリビングに抜けてゆきます。

子ども達の勉強場所であり、アロマのネット販売等の仕事場となるワークスペース

子どもが小さいうちは、家族みんなで一緒に川の字で寝たいという奥様の要望で、大きなひとつの部屋にしました。照明や壁紙などで和のしつらえとして、落ち着いて味わいのある空間とします。

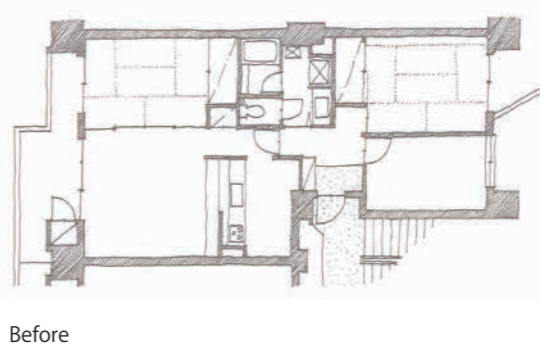
エントランスホールは幅のあるゆったりした雰囲気。バギー等を置く場所にもなります

Future~10年後~
家族の成長に合わせて変化する間取り

リビング、ダイニングスペースのゆとり感を変えずに、最小限の個人スペースを確保します。子ども部屋は下が勉強スペースになる二段ベッドやクローゼット家具を、北欧の組み立て家具などを活用して、自分で組み立てます。自分のスペースを自分の手で作り出すことも、家族にとって大切な「家育」になります。

自分で組み立てる収納家具やベッド・勉強スペース

子ども室のイメージ



③ 建築家B 提案シート

妻の希望 × Type I -After-

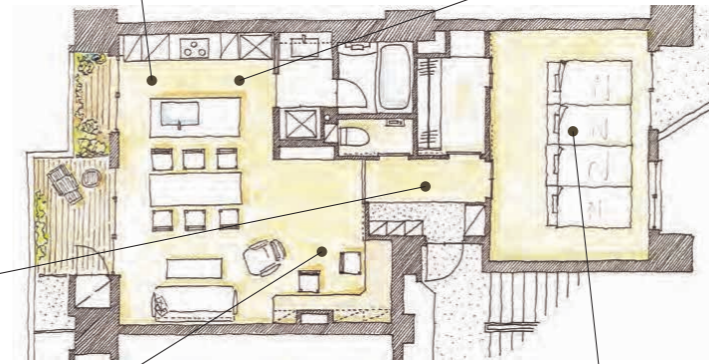
Before-After-Future の住まい



キッチンのすぐ横のテラスはハーブガーデン。



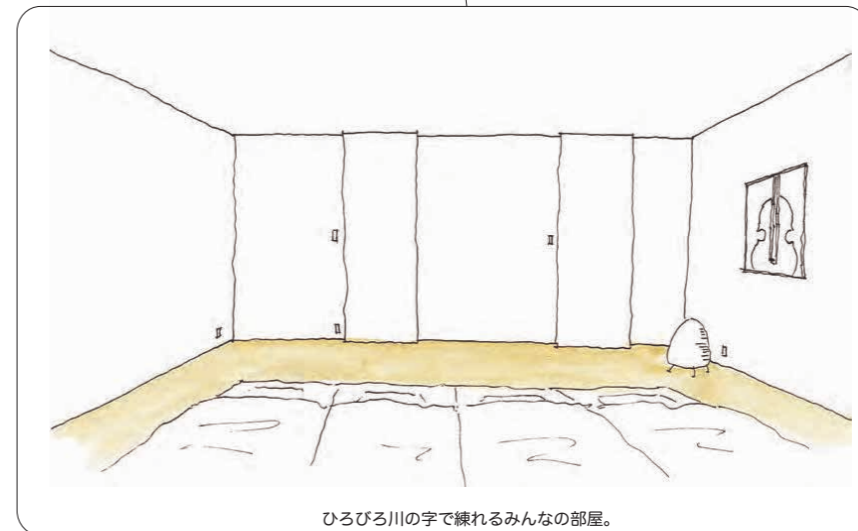
キッチンからは洗面や浴室まで目配りができます。



ゆったりとしたエントランスホールには北欧のアートが似合います。



ワークスペースは子供の勉強、アロマの仕事、おもちゃ収納に活躍するマルチステーション。



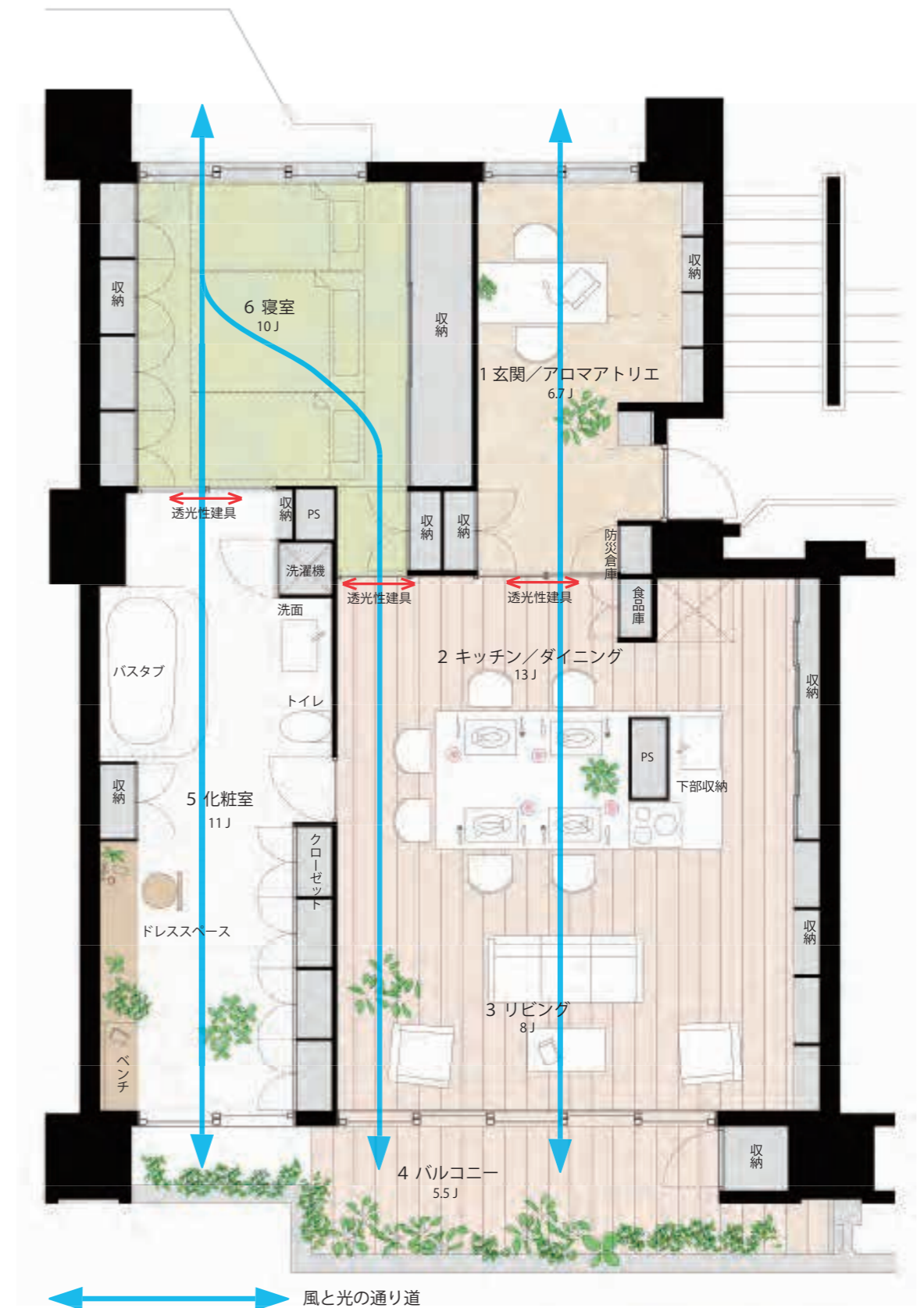
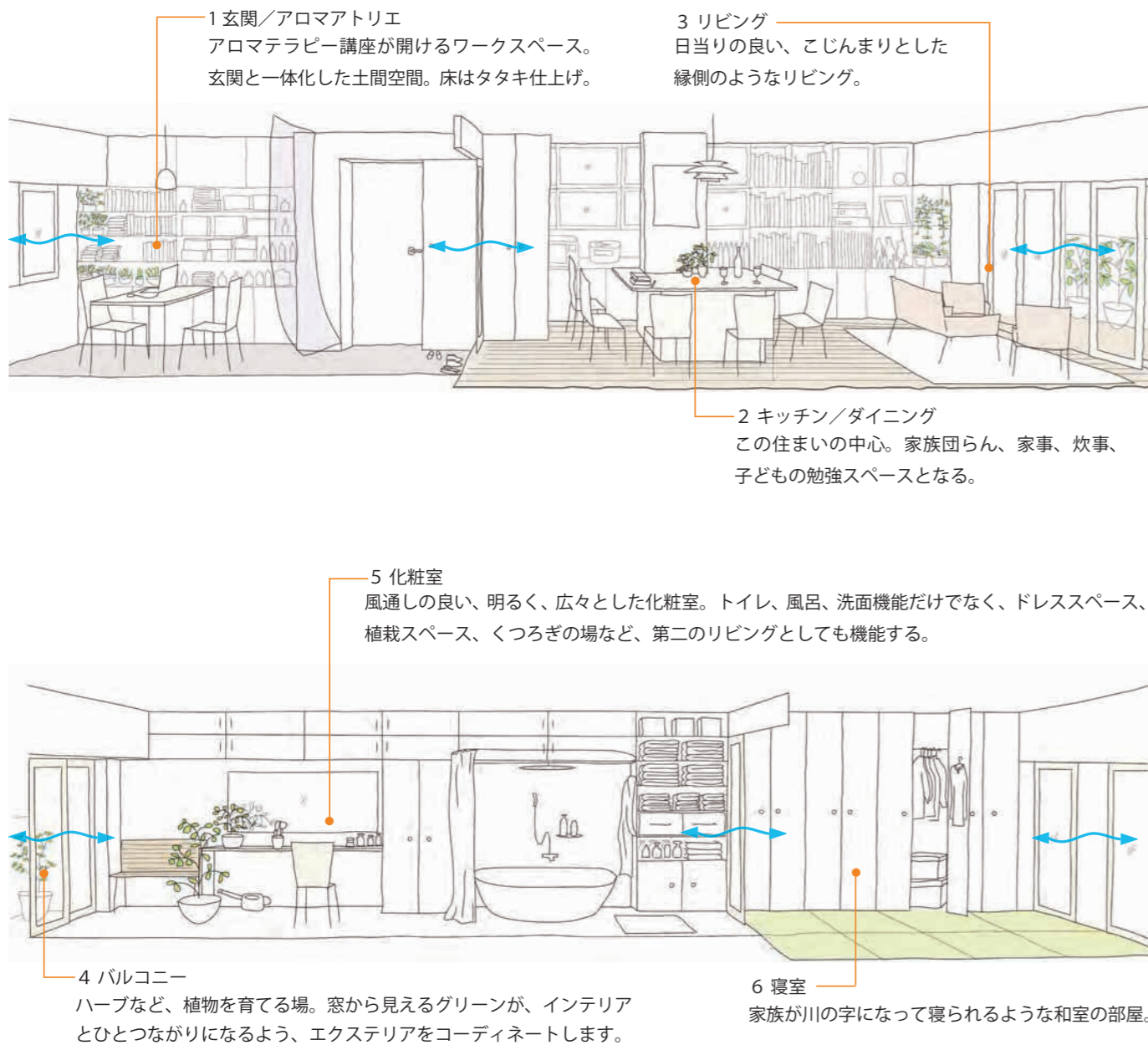
ひろびろ川の字で練れるみんなの部屋。

④ 建築家C提案シート〈バリエーション2〉

妻の希望 × Type II —After—

風と光の通り道 Ver.2

自然を感じながら生活できるよう、南北方向に風と光が通り抜けられることに配慮しました。
 部屋と部屋を仕切る建具は、通風／採光を遮らないように、半透明のガラス引き戸で仕切られています。
 また北欧家具が引き立つように、壁・天井はナチュラルホワイトで塗装された木仕上げを想定しています。
 また、玄関／アロマアトリエの床仕上げは、農家の土間で使われるようなタタキ仕上げ、
 リビングの床は無垢フローリング、寝室の床は畳、化粧室の床は白のモザイクタイル仕上げとしています。



リフォームの 正解を決めるのは、 あなたです。

若葉台まちづくりセンターに相談

若葉台まちづくりセンターでは、
個別のご相談におこたえするほか、
リフォームの各種相談会や、
完成現場の見学会を
開催しています。

リフォームにはじめから決まった答えはありません。
あなたが心地よく、たのしく暮らせる空間になれば、
どんなリフォームも正解です。
まずは、これからの暮らしのイメージを、
思いきりふくらませましょう。
あなたが求めている答えは、その中にあるはず。
やりたいことが、だんだんわかってきたら、
ぜひ若葉台まちづくりセンターにご相談を。
若葉台にある築年数や大きさもさまざまな物件から、
あなたのリフォームに最適な空間をご紹介します。
なかなかイメージが固まってこない場合も、
どうぞお気軽に若葉台まちづくりセンターへ。
個別にご相談をお伺いするほか、
イメージづくりのヒントになる
完成現場の見学会なども行っています。
あなたが見つけようとしている答えが、
リアルな日常となる日は、
それほど遠くないのです。



- ◎資金の検討
- ◎計画の整理
- ◎物件の検討

- ◎リフォーム範囲・間取り
- ◎性能(省エネ・バリアフリー)
- ◎インテリア
- ◎見積り

- ◎リフォーム工事申込み
- ◎管理組合工事申請
- ◎契約
- ◎隣接住戸工事あいさつ
- ◎着工前打合せ

- ◎リフォーム工事
- ◎工事監理
- ◎検査

- ◎3年保証
(メーカー保証品除く)

リフォームの進めかた

